



令和3年度土木学会西部支部技術発表会

～ 新技術・新工法・新材料などに関する発表会 ～

1. 主催 : 公益社団法人 土木学会西部支部
2. 後援 : 一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会, 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部, 公益社団法人 地盤工学会九州支部, 公益社団法人 日本コンクリート工学会九州支部, 一般社団法人 日本建設業連合会九州支部
3. 日時 : 令和3年12月9日(木) 13:00～16:40 (開場: 12:45)
4. 方法 : Zoomによるオンライン配信
5. 参加費 : 無料
6. 定員 : 80名(定員に達した時点で、参加申込を締切ります。)
7. 土木学会 継続教育(CPD)プログラム(3.5単位, 認定番号JSCE21-1361)
CPD取得には、申込後にご案内するアンケート(Google Formを予定)への回答が必須となります。また、土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営するCPD制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

【プログラム】

13:00-13:05	開会挨拶	土木学会西部支部 幹事長 尾崎 忠晴(福岡県県土整備部)
◆セッション1		座長: 玉井 宏樹(九州大学大学院)
13:05-13:25	斜張橋斜材の多機能型点検装置の開発	西松建設(株) 原田 耕司
13:25-13:45	AI技術を用いた打音検査による補修工法の品質管理について	(株)九検 古賀 美智恵
13:45-14:05	支承防錆の新たな手法の開発とその実用化	三重塗料(株) 湊 久幸
14:05-14:25	横桁レス橋梁の提案と解析的検討	(株)横河ブリッジホールディングス 前田 諭志
14:25-14:45	特別史跡熊本城天守閣における石垣修復および地震時安全対策事例	(株)大林組 池内 悦夫
14:45-14:55	<休憩>	
◆セッション2		座長: 合田 寛基(九州工業大学大学院)
14:55-15:15	傾斜型ループ継手の引張耐荷性能に関する実験的検討	九州大学大学院 緒方 麟太郎
15:15-15:35	FAボックスの正負交番載荷実物大実験による耐震性能評価	(株)ヤマウ 青木 優典
15:35-15:55	高強度鉄筋を用いた圧着式接合工法による大型プレキャストボックスカルバートの開発	(株)ヤマックス 松本 康資
15:55-16:15	カーボンニュートラルに向けたブルーカーボン増量に資する海水中CO2動態の数値モデリングの試み	九州大学大学院 小森 博仁
16:15-16:35	筑後川流域での一貫した流木発生量予測モデル構築の試み	九州大学大学院 小林 知朋
16:35-16:40	閉会挨拶	土木学会西部支部技術者教育部会主査 玉井 宏樹(九州大学大学院)

(敬称略・発表者のみ掲載)